みんぱくリポジトリ
国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnolo

Khams Tibetan Rongbrag [Zhanggu] dealect : phonetic analysis with a wordlist

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2010-02-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 鈴木, 博之 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00003941

国立民族学博物館研究報告 33(1): 39-80 (2008)

ギャロン地域のカムチベット語・丹巴県蒲角頂 [Rongbrag] 方言の音声分析と語彙

鈴　木　博　之 *

Khams Tibetan Rongbrag [Zhanggu] dialect: phonetic analysis with a wordlist

Hiroyuki Suzuki

中国四川省西部にある丹巴県は，チベット文化圏のギャロンと呼ばれる地域に属するが，同地で話されるチベット語方言についてはあまり知られていない。本稿では，未記述の方言である章谷鎮蒲角頂村で話される Rongbrag 方言の音声分析を行い，基礎語彙（約 1100 語）を提供する。音声分析は超分節音（声調），母音，子音に分けて行い，またチベット文語形式と比較してどのような音対応を見せるかを考察する。

Danba County, in a part of the Tibetan cultural area known as rGyalrong, is located in the west of Sichuan, China, and several previously undescribed Tibetan dialects are spoken there. This article analyses phonetic aspects of Rongbrag Tibetan, one of those undescribed dialects, and provides a wordlist (ca. 1100 words). The phonetic analysis includes suprasegmentals (tones), vowels, and consonants, as well as an analysis of correspondences with Written Tibetan, in order to consider the sound changes that have taken place in Rongbrag Tibetan.

* 日本学術振興会特別研究員，国立民族学博物館外来研究員

Key Words ：Tibetan, Khams, rGyalrong, dialectology, phonetics
キーワード：チベット語，カム，ギャロン，方言学，音声学

1　はじめに
1.1　概況
1.2　先行研究
1.3　Rongbrag 方言の資料
2　Rongbrag 方言の音体系
3　超分節音
4　母音
4.1　非鼻母音
4.2　鼻母音
5　子音
5.1　単子音
5.2　子音連続
6　蔵文と口語形式の対応関係
6.1　初頭子音
6.2　母音および母音＋末子音
6.3　蔵文と一致しない口語形式
7　まとめ

1　はじめに

チベット語はチベット・ビルマ諸語の中で最も広い地域で話される言語で，方言差異が非常に大きい。その方言調査は中国国内に分布するものをとって考えてみれば，大規模な調査が行われ多くの研究がある。しかし，チベット語方言の多様性に対して，十分な数の地点において調査が行われたかといえば，決してそうであるということはできない。たとえば，格桑居冕・格桑央京 (2002: 72) ではカムチベット語は方言差異の激しいものであると述べているが，実際具体的にどの程度の，またどのような差異が存在するのかについては，十分に把握されているわけではない。いくつかの代表地点の形式しか知られていないのである。

本稿で記述するチベット語方言は，カムチベット語の中でも特異な特徴をもつ「二十四村方言群」に属する一種である。言語学的な記述研究が非常に少なく，その詳しい状況は最近になるまでほとんど不明であった。この方言群は調査によって音声・語彙の面で内部分岐が激しいものであることが判明した。本稿では，これまでに記述されたことのない方言を取り上げ，その音声分析を行い，末尾に語彙（約 1100 語）を提示する。

1.1　概況

二十四村方言は，四川省西部の甘孜藏族自治州丹巴県で話されるカムチベット語に属する方言で，その中で独立の下位方言を形成していると考えられる（鈴木 2006b）。

丹巴県は四川省の西部，古来より多くの民族が行き交った地域である「川西民族走廊」のほぼ中央部に位置し，「ギャロン」と呼ばれる地域の精神的な中心地である。川西民族走廊には多くの少数民族が居住しており，現在居住する主な民族はチベット族・羌族・彝族である。この地域はまた，チベット文化圏とそれ以外の文化圏との境界をなしており，ギャロンはチベット文化圏の東端の一部を占めている。この地域では，近年の研究によって多くの新種の言語が発見され，これらの言語群は総称として川西走廊諸語と呼ばれている（ただしチベット語と彝語を除く）。丹巴県の文化的背景は楊嘉銘 (2004) が詳しい。

丹巴県の言語事情は非常に複雑である。本稿で扱う方言の所属は確かにチベット語と考えてよいが，母語話者はギャロンを自称する。ギャロンという呼称は定義が一定しておらず，歴史的背景を踏まえた地域をさすものが通用していることが多い（楊嘉銘 2005）。問題なのは，ギャロンというアイデンティティーを持つ人々がチベット族に属し，その多数がチベット語とは異なる言語であるギャロン語を母語とすることである。ところが，ギャロンの人々の中にはギャロン語とは別の言語を母語とする（漢語は除く）人々もいて，丹巴県西部革什扎河流域ではゲシツァ語を，同県南東部大渡河流域では本稿で扱うチベット語を母語とする。これらの地域の人々もまたギャロンを自称する。ギャロン語は，県北部巴底郷や県東部太平橋郷などで用いられている言語である。現在では，ギャロン語やゲシツァ語はチベット・ビルマ系の言語ではあるが，チベット語とは別語支に属していると理解されている。しかしながら，互いの系統関係については未だ定説がなく，地域的観点から川西走廊諸語とまとめられる。

二十四村方言は，徐君 (2001) によると章谷鎮，中路郷，水子郷，岳扎郷，梭坡郷，格宗郷などで話されている。筆者の調査では，さらに格宗郷から交通路のある小金県潘安郷のチベット語方言も，二十四村方言の一種であることを聞いた。このチベット語分布地域は，言語分布の観点から見て，東側にギャロン語，北側及び西側にゲシツァ語，南側にグイチョン語それぞれの分布地域と接しており，チベット語方言としては孤立して分布しているように見える。かつては，丹巴県の東，小金県の南に位置する地域（現在の雅安市宝興県）にも，二十四村方言に酷似した特徴をもつ方言が話されていたことが，約 250 年前に作成された《西番譯語》〈川六〉（《木坪譯語》）という文献から分かるが（鈴木 2007d; 2007e），同地では現在もはや話されていない。丹巴県内でも，章谷鎮，水子郷，岳扎郷などでは，主要交通路のある近辺ではすでに使用言語が漢語にとって代わられ，チベット語は標高の高い位置にある村で話されているにとどまる。また，若年層ではチベット語の十分な運用能力を保持している割合が低く，近

い将来この地域におけるチベット語方言の消滅が危惧される。

1.2　先行研究

丹巴県には複数の少数言語が分布し，その文脈のもとで劉輝強 (2001) や林俊華 (2006) が丹巴県のカムチベット語である二十四村方言を紹介している。後者には二十四村方言について方言差異と具体例の記載があるが，この記述と《丹巴県誌》(1996) の記述はあまり変わるところがない。これらの言及で注意する必要があるのは，丹巴県に分布する言語の中のチベット語という位置づけで書かれているという点である。したがって，チベット語の方言上の特質が明らかにされているわけではない。一方で，多くのチベット語方言に触れる金鵬編 (1983) や瞿靄堂 (1991)，格桑居冕・格桑央京 (2002) などでは，丹巴県の方言について言及がない。張済川 (1993: 305) には瞿靄堂の意見として丹巴方言がカムチベット語の東部方言群に分類されると紹介しているが，具体例はない。また，中国のチベット語方言の調査地点を整理する Zhang (1996) には丹巴の名称は含まれていない。

二十四村方言の言語学的研究は，筆者による梭坡 [Sogpho] 方言（Suzuki 2005; 鈴木 2005b; 2006a; 2007a: 122–127; 2007b: 375–390; 2007g），中路 [sProsnang] 方言（鈴木 2007a: 116–126; 2007b: 359–374; 2007f），格宗 [dGudzong] 方言（鈴木 2007a: 128–133; 2007b: 391–413）のものがある。筆者は二十四村方言の下位分類として大渡河を中心に東西に分かれるとする（鈴木 2006b）。ただし，各郷で特に音声面に際立った異なりが確認でき，他の方言群と比べた場合，必ずしも下位分類の中でまとまった特徴を示すわけではない。以上の 3 方言を対照的に取り扱った研究（鈴木 2007c）が，そのことを示している。この音声面の多様性に対し二十四村方言が 1 つの下位方言を形成するのは，この方言群の中で文法的特徴を共有しているからであると考えられるが，未だ十分な研究はなされていない。

本稿で扱うのは，章谷鎮蒲角頂村で話される章谷 [Rongbrag] 方言で，地理的には大渡河をはさんで梭坡郷の真向かいに位置する村で話されるものである。

1.3　Rongbrag 方言の資料

本稿で扱う Rongbrag 方言の資料は，筆者が 2007 年 8 月に丹巴県梭坡郷で行った現地調査で収集したものである。調査協力者はノム [Nor-bu] さん（女性，章谷鎮蒲角頂村出身）で，調査には Sogpho 方言話者のダワ・ドマ [Zla-ba sGrol-ma] さんが同席し，適宜調査に関する助言を得た。

2　Rongbrag 方言の音体系

ここではまず Rongbrag 方言の音体系全体について，超分節音，母音，子音，音節構造の順に紹介する。

超分節音

4 種の声調が認められる。声調は語単位にかかる。

¯：高平　　ˊ：上昇　　ˋ：下降　　ˆ：上昇下降

母音

ほとんどの母音について，長短および鼻母音/非鼻母音の対立が存在する。

i　　ʉ　　ɯ　u

e　　ə ɵ　　o

ɛ　　ɔ ʌ

a　　ɑ

子音

子音連続の構成要素としてのみ現れるものも含めた一覧

		両唇	歯茎	そり舌	硬口蓋	軟口蓋	声門
閉鎖音	無声有気	p^h	t^h	$ʈ^h$		k^h	
	無声無気	p	t	ʈ		k	ʔ
	有声	b	d	ɖ		g	
破擦音	無声有気		ts^h		$tɕ^h$		
	無声無気		ts		tɕ		
	有声		dz		dʑ		
摩擦音	無声有気	$ɸ^h$	s^h	$ʂ^h$	$ɕ^h$	x^h	
	無声無気	ɸ, f	s	ʂ		x	h
	有声		z	ʐ	ʑ	ɣ	ɦ
鼻音	有声	m	n		ɲ	ŋ	
	無声	m̥	n̥		ɲ̊	ŋ̊	
流音	有声		l	r			
	無声		l̥	r̥			
半母音	有声	w			j		

音節構造

音節構造は，鈴木 (2005a) を参照して以下のように記述できる。

$^{C}C_{i}GVCC$

このうち C_i（主子音）と V（音節核の母音）が必須である。

3　超分節音

Rongbrag 方言で弁別的な超分節音素は，ピッチの高低による声調の対立で，高平調，上昇調，下降調，上昇下降調の 4 種の型に分かれる。それらは語単位でかかる。

声調の音声学的な弁別特徴は，語頭および語末におけるピッチの高低である。ただし，3 音節以上の語では，2 音節末のピッチが声調の弁別特徴を担い，3 音節目以降は固有のピッチを担わず，低く平らになる傾向にある。

以下に，1〜3 音節語の声調の具体的な現れを示す。[ ] 内には各音節の分節音を S で代表し，その右肩に調値を 5 段階で表示する。

	高平	上昇	下降	上昇下降
1 音節語	⁻ʰʈə	ˊmə	ˋsʰɔ	ˆmiː
	[S^{55}]	[S^{13}]	[S^{52}]	[S^{132}]
	「雲」	「人」	「土」	「火」
2 音節語	⁻ʱlo ʱwɔ	ˊtsə rɯ	ˋsʰeː wɔ	ˆla ʰxʰɔː
	[S^{55}S^{55}]	[S^{13}S^{44}]	[S^{55}S^{53}]	[S^{24}S^{53}]
	「肺」	「真珠」	「雹」	「山」
3 音節語	¯tsə ka ra	ˊᵑ̊kʰa ŋɛ̃ ʰkɯ	ˋŋ̊a ŋɛ̃ ʰkɯ	
	[S^{55}S^{55}S^{22}]	[S^{24}S^{55}S^{22}]	[S^{55}S^{52}S^{22}]	
	「のこぎり」	「一昨日」	「一昨昨日」	

以上に示した調値は，初頭子音によって若干異なりが現れるが，弁別的ではない。声調は型が弁別的に作用すると考えられる。

4　母音

母音には長短および鼻母音/非鼻母音の区別が確認され，弁別的である。以下では非鼻母音，鼻母音と分けて記述する。

4.1　非鼻母音

各母音の音価は表記に示されるものに代表されるが，/a/は [a] よりやや後ろよりになり，/ɯ/は中舌狭母音 [ɨ] に近い音で実現されることもある。短母音/ɔ/は語末にある場合，出わたりに調音点が広くなり [ɔᵅ] と実現されることがしばしば観察される。

以下に母音の長短に着目して具体例を掲げる。

	通常母音例		長母音例	
i	ˆn̥i mɔ̃	太陽	ˆmiː	火
e	ˊᵐbe	存在する	ˋsʰeː wɔ	雹
ɛ	ˊrɛ bɔ	お下げ	ˆᶯɖɛː	米
a	⁻ʰta pʰu	おす馬	ˋʰsʰaː	金
ɑ	ˆn̥̊tɕʰɑ kɑ̃	氷	⁻pʰɑː mu	めすぶた
ɔ	ˋsʰɔ	土	⁻ʰʈɔː	髪
ʌ	⁻tɕʰʌ ʰkɑ̃	チーズ	ˊpʌː	チベット人
o	ˊs̥o wɔ	帽子	ˊlɛː ɖoː zɯ	ひっつかむ
u	⁻ᵑgu	頭	⁻z̥uː	搾る
ɯ	⁻tɕʰɯ	川	ˆdɯː rə	顔
ʉ	⁻n̥ã dʉ	青い	ˆlʉː	綿羊
ə	ˆrə	山	⁻ʰpəː	羊毛
ɵ	ˋtɕʰɯ tsʰɵʔ	時間	ˊʰtsɵː	騒ぎ立てる

4.2　鼻母音

以下に母音の長短に着目して具体例を掲げる。なお，/ʉ/の鼻母音は確認されておらず，/e, ʌ, ə, ɵ/の鼻母音かつ長母音も確認されていない。

	鼻母音例		長母音例	
i	ˋʱŋĩ	銀	ˋn̥ĩː	心臓
e	ˆs̥ẽ	畑		
ɛ	ˊŋ̊kʰa n̥ɛ̃ ʰkɯ	おととい	⁻ʰkõ l̥ɛ̃ː	くるぶし
a	ˋn̥tsʰã nə	夜	ˋʰtɕãː	小便
ɑ	ˆlɑ̃	道	ˋn̥ɑ̃ː	鼻
ɔ	⁻ʱmɔ̃	傷	ˆsɔ̃ː	鉄なべ
ʌ	⁻sʰʌ̃ tɕu	30		
o	ˊᵖʈõ ke	胸	ˆʰʈõː	砂糖
u	ˋpɑ m̥ũ	ひざ	ˊbʌ ʱgũː	燃え尽きる
ɯ	ˊʰtsɯ̃ ᵐbɔ	村		
ʉ				
ə	⁻ᵖtsʰə̃	外側		
ɵ	ˋsʰa ŋɵ̃	種		

5　子音

子音は，初頭子音について単子音および子音連続に分けて具体例を挙げつつ考察する。末子音については，/ʔ, w, j/などに限られ，複数存在する例には/wʔ, jʔ/がある。

5.1　単子音

単子音の具体例は，可能な限り 2 例ずつ挙げる。

5.1.1　閉鎖音・破擦音

Rongbrag 方言は，声門閉鎖音/ʔ/を除いて，各調音点に有気，無気，有声の 3 系列を有する。

そり舌閉鎖音/ʈʰ, ʈ, ɖ/の実際の音価には，特に有気音については閉鎖とともに微弱な摩擦の要素も含み，たとえば [ʈˢʰ] のようになって破擦のように聞こえる場合があるが，これは歯茎や前部硬口蓋の破擦性とは明らかに異なっている。破擦音とする音素の音声実態には，十分な摩擦音成分が含まれており，[ts] や [tˢɕ] のように表せるが，そり舌音については [ʈʂ] と書き表すには摩擦音成分が弱い。

歯茎破擦音/ts, ts^{h}, dz/は，それぞれ [ts, ts^{h}, dz] のほか，ときどき舌端歯裏破擦音 [t̪s̪, t̪s̪^{h}, d̪z̪] で実現されることがある。

	例語	語義	例語	語義
p^{h}	ˉp^{h}ɑʔ	ぶた	´p^{h}ɑ ɦo	火薬
p	`pɑ m̥ũ	ひざ	´pɔ	牛
b	ˉbɔː mə	身ごもる	´rɛ bɔ	お下げ
t^{h}	ˉt^{h}uʔ	昇る	ˆt^{h}a lɔw	松
t	´tɑ̃ː	熊	´ta mu	ズボン
d	´də ʑi	1 つの	´deː lɔː	しかる
ʈ^{h}	ˉʈ^{h}ĩ ^{h}tɵ̃	苗	´ʈ^{h}ɑʔ ^{ɦ}gɯ	鷹
ʈ	ˉʈɔwʔ	6	´ʈɯ	船
ɖ	`^{h}tɕə ɖɔwʔ	16	´ɖɔ	ボタン
k^{h}	ˆk^{h}a wɔ	雪	´k^{h}ɑː mə	苦い
k	ˉka s̪ã	脊椎	´keː	壁
g	´geː ts^{h}ɛː nə	石屋	ˆge ^{ɦ}gã	教師
ʔ	´ʔa ^{h}ku	父	´ʔa ^{ɦ}ma	母
ts^{h}	`ts^{h}ɔ	塩	´ts^{h}a wo	甥
ts	ˉtsə ka ra	のこぎり	´tso wɔ	ねずみ
dz	´lɑ ^{ɦ}go `dzaj	抱擁する	ˉp^{h}aː dzə	カササギ
tɕ^{h}	`tɕ^{h}ɯ	水	´tɕ^{h}aː mə	大きい
tɕ	´tɕe t^{h}je	カーテン	ˆtɕa	茶
dʑ	´dʑaː xɑ̃	靴	´dʑɯ ts^{h}əʔ	スープ

5.1.2　摩擦音

Rongbrag 方言は歯茎，そり舌，軟口蓋の摩擦音に有気，無気，有声の 3 系列を有する。前部硬口蓋摩擦音は有気，有声の 2 系列が，両唇摩擦音は有気，無気の 2 系列が，声門摩擦音は無声，有声の 2 系列が存在する。さらに唇歯音/f/もある。

/h/は単独では確認されず，/ɸ/は 1 例のみ確認される。/ɸ^{h}, ɕ^{h}, ɣ/は語中でのみ現れる。/f/は漢語からの借用語を除いては，1 例しか確認されていない。/ɸ/は有気音 [ɸ^{h}] を許容しないため，/ɸ^{h}/と異なるものとして扱う。

	例語	語義	例語	語義
ɸ^{h}	¯tɕa ɸ^{h}ũ	柏	´tɕa ɸ^{h}ũ	茶の木
ɸ	¯ɸaʔ ^{h}paː	払い戻す		
f	`fa ¯mũ	悪魔		
s^{h}	`s^{h}u	歯	´s^{h}a x^{h}õ	宿屋
s	¯saː wɔ	低い	ˆsiː bɔ	露
z	´pja zeʔ	ぶたの餌	ˆkə zuː	水がめ
ʂ^{h}	`ʂ^{h}ɔ	肉	¯ʂ^{h}ow mə	薄い
ʂ	¯ʂ̩sã ʂ̩sã	まっすぐな	´ʂ̩so wɔ	帽子
ʐ̩	´ʐ̩ɔwʔ	ふもと	´ʔa ʐ̩õ	母方の兄弟
ɕ^{h}	¯ts^{h}a ɕ^{h}ɯ	汗	ˆmej ɕ^{h}ɯ	涙
ʑ	´ʑeː zə	酔う	´ʑaː	かさが増す
x^{h}	´x^{h}ĩ ^{n}dzə dɯ	きつつき	´s^{h}a x^{h}õ	宿屋
x	`xɑ̃	靴屋	¯xeː dʑoʔ	唐辛子
ɣ	ˆji ɣi	文字	¯ʂ^{h}o ɣɯ	紙
h				
ɦ	´ɦuʔ bɔ	ふくろう	`t^{h}o ɦa	雷

5.1.3　共鳴音

Rongbrag 方言の共鳴音は，半母音を除いて有声と無声の 2 系列が存在する。

/r, ɻ̥/の実際の音価には，代表的なものとして [ɻ, ɾ, ɹ; l̥, ɾ̥] など複数あるが，摩擦音成分 [ʐ, ʂ] は含まない。摩擦音音素/ʐ, ʂ/と対立するためであろう。

	例語	語義	例語	語義
m	`mɯ ŋãː	蚊	ˆmiː	火
m̥	`m̥ã	薬	`m̥ĩ ɦɔ	あざ
n	`nɑ̃	天	´nɑː bu	黒い
n̥	`n̥ɑ̃ː	鼻	¯ʂ^{h}ĩ n̥ɔ̃	幹
ɳ	ˆɳɔ̃	魚	ˆɳo wɔ	親戚
ɳ̊	`ɳ̊ĩː	心臓	`ɳ̊ɯ mɔ̃	竹
ŋ	¯ŋuː	炒める	´ŋɔ	私
ŋ̊	¯ŋ̊ẽ ^{ɦ}dʑi	枕	¯ŋ̊ã dʉ	青い

l	ˊlã	歌う	ˆlã	道
l̥	¯l̥ɔ	神	¯l̥aʔ l̥aʔ	ゆるい
r	ˆrɯ ʰpɔ	骨	ˆrə	尾根
r̥	ˆr̥oʔ tɕʰi	朝	⁻ʰkõ r̥ã	裸足
w	ˊwo dwɔʔ	にんにく	ˆwo tɕʰo	角（つの）
j	ˊjɑː	もっている	ˆji γi	文字

5.2　子音連続

ここでは，Rongbrag 方言における子音連続を主子音 C_i に先行する要素によって大まかに分類して述べ，ついでわたり音 G を含むもの，および 3 子音連続について述べる。

子音連続にかかわる分析方法の詳細は鈴木 (2005a) を参照。

5.2.1　前鼻音

前鼻音は，閉鎖音・破擦音の有声音，無声有気音に先行する。基本的に鼻音部分と後続子音の調音点，有声性が一致するが，その中で調音点が一致しない例が 1 例確認されている。以下に有声音，無声有気音の順に分けて例を挙げる。

有声音に先行する場合

ᵐb : ˆᵐbɯ lɯ̃　虫
ⁿd : ⁻ⁿda　暗唱する
ᶯɖ : ˆᶯɖo　小麦
ᵑg : ˊᵑgɑː　鴨
ⁿdz : ˆⁿdzɯ giː　指
ᶮdʑ : ˆᶮdʑɔ　虹
ⁿl : ˊⁿliː ʰtɕɑ̃　蒸し器
ᵐɖ : ˋᵐɖiː　鬼

無声有気音に先行する場合

m̥ʰp : ⁻m̥ʰpaː mə　飛ぶ
n̥ʰt : ⁻n̥ʰtʰuː mə　高い

ⁿ̊ʈʰ : ˋⁿ̊ʈʰej pɔ　胆嚢

ᵑ̊kʰ : ⁻ᵑ̊kʰɛː mɔ̃　腎臓

ⁿ̥tsʰ : ⁻ⁿ̥tsʰe pɔ　脾臓

ᵑ̊tɕʰ : ˋᵑ̊tɕʰu ʰkɯ　口

5.2.2　前気音

前気音は，その有声性が後続子音と一致する。

ʰp : ˋʰpõ　草地

ʰt : ˋʰtɔ　馬

ʰʈ : ⁻ʰʈɑː　怖がる

ʰk : ⁻ʰkɑ̃　乾く

ʰts : ⁻ʰtsõ mə　清潔な

ʰtɕ : ˋʰtɕeʔ　1

ʰsʰ : ˋʰsʰaː　金

ʰs : ˆʰsɑ̃　かわうそ

ʰʂʰ : ˊⁿ̥ɖɑ ʰʂʰiː　カメムシ

ʰʂ : ˆʰʂeː　ほとばしる

ʰl̥ : ⁻ʰl̥ɑ̃　打つ

ʱb : ˊʱboː ma　狂人

ʱd : ˊʱda ʰpe　爪

ʱɖ : ˆʱɖiː　蛇

ʱg : ˆʱgo mɑ̃　卵

ʱdz : ˊʱdzõ　学ぶ

ʱdʑ : ⁻ʱdʑa　ほとばしる

ʱz : ˊʱziː　まじめな

ʱz̩ : ˆʱz̩ɑ̃　他の人

ʱm : ⁻ʱmɔ̃　傷口

ʱn : ˋʱnõ bɔ　肩

ʱɳ : ⁻ʱɳaː mə　軍人

ʱŋ : ⁻ʱŋa ʰtɕu　50

ʱl : ⁻ʱla ʰpã　活仏

ʱw : ˊʱwa ṇi ṇə　あなたたち 2 人

ʱj : ˋʱjaː kʰɔʔ　春

5.2.3　先行子音が口腔内調音子音（声門閉鎖含む）

先行子音が声門閉鎖含む口腔内調音子音となる例は複数のタイプがある。先行子音が両唇音となるものが比較的多いほかは，少数例にのみ確認され例外的とみなせるが，音声学的に明確に確認されるため掲げておく。

先行子音が両唇音のもの

ᵖʈʰ : ˊᵖʈʰəʔ mə　知り合い

ᵖʈ : ˊᵖʈu ⁿ̊tɕʰɑ̃ mə　踊り

ᵖtsʰ : ˊᵖtsʰaː bɯ leʔ　蝶

ᵖts : ˊᵖtsɯː　鶏

ᵖtɕʰ : ˊᵖtɕʰeː ba　鳥

ᵇd : ˆdəᵇda　石

ʷg : ˋʷgu rə　分家する

ʷz : ⁻ʷzɯ　する

ʷz̩ : ˊʷz̩ɑ ʱz̩oː　忘れる

ʷr : ˊʷrãː　客

先行子音が歯茎音のもの

ˢtsʰ : ˋˢtsʰãː　屁

ᵈn : ˋᵈnaː mə　読む

先行子音が声門閉鎖音のもの

ˀj : ⁻ˀji no bɔ　主人

5.2.4　わたり音を含むもの

わたり音には w と j が存在する。

/w/を含むもの

ʈʰw : ˊŋa ʈʰwĩ　ネックレス

gw : ˊgwa ɦe ⁻ᵑdʑo ɦe　めちゃくちゃの

tɕʰw : ⁻ʱgõ tɕʰwe　四肢障害者

xw : ˊxɑ xwoː mə　しゃっくりする

ɣw : ˊmə ˋtɕõ ɣwə　独身

ŋw : ˊseː ˋxʰõ ŋwaʔ ⁻ŋ̊a　消化する

lw : ˆpɑ lwa　ヨーグルト

rw : ˊⁿdza la rwa　午前

/j/を含むもの

pj : ˊpja zeʔ　ぶたの餌

bj : ˆjɑw bjɑw　いつか

tʰj : ˊtɕe tʰje　カーテン

gj : ˊgjeː mə　結ぶ

nj : ˊʱdʑe njeː　小腸

lj : ˊljaj tsʰaj　腕

5.2.5　3 子音連続

Rongbrag 方言でもっとも複雑な初頭子音の形式である。

ʰʈw : ˊʔa ʰʈwiː　猿

ᶯɖw : ˆᶯɖweː　米

ᵖkw : ⁻ᵖkwoʔ　むく

ʰkw : ⁻ʰkwə　はぐ

ᵑgw : ˆᵑgwa ma　はげた

ᵖtsʰw : ⁻ᵖtsʰweʔ　血

ʱdʑw : ⁻ʱdʑwaː　漢族

ʰʂw : ˊʰʂwaʔ tɕʰa ¯bɛː　話す

ᵐbj : ˊᵐbja roʔ　庭

ⁿ̥tʰj : ⁻ⁿ̥tʰjeː mə　寒い

ʰl̥j : ⁻ʰl̥jaʔ　はやぶさ

6　蔵文と口語形式の対応関係

チベット語諸方言はチベット語文語形式（以下「蔵文」と書く）との対応関係を明瞭に得ることができる場合が多く，蔵文との音対応を考察することも重要な作業である。この考察は通時的な議論につながるが，ここでは本格的な通時的考察を行うのではなく，方言の特徴づけを行うためのいくつかの指標に基づいた対応関係を提示する。

丹巴県のカムチベット語は，特異な蔵文との音対応を見せることが判明していて，すでに鈴木 (2007c) の対照研究がある。そこで注目される点について，Rongbrag 方言ではどのようになっているのか，以下で考察する。

6.1　初頭子音

6.1.1　閉鎖・破擦・摩擦音の有声性

Rongbrag 方言では，閉鎖・破擦音および摩擦音について，蔵文で基字に先行する子音がない有声音字 g, j, d, b, dz, zh, z は，それぞれの調音点の無声無気音に対応する。たとえば，ˊpɔ「めす牛」(*ba*)，ˊtɑ̃ː「熊」(*dom*)，ˊʂo wɔ「帽子」(*zhwa ba*)，ˊsoː mə「深い」(*zab*) などである。

また，これらの文字に足字がある場合も同じくの無声無気音に対応する。たとえば，ˊtso wɔ「ねずみ」(*byi ba*)，ˊʈɑː pʰuʔ「洞穴」(*brag phug*)，ˊʈə dʑĩ「ナイフ」(*gri chung*) などである。

以上の蔵文有声音字に先行子音（頭字，前接字）が存在するとき，Rongbrag 方言では有声音で現れる。たとえば，ˊʱgɑ̃ː「箱」(*sgam*)，ˋʱdũ mɔ「丸太」(*sdong mo*)，⁻ʱdʑwaː「漢族」(*rgya*)，ˊʱɖõ nɑʔ「ハエ」(*sbrang nag*) などのようである。

これらの対応関係はほぼ二十四村方言に共通して見られる。

6.1.2　蔵文 sh, zh 対応形式

Rongbrag 方言では，基本的にそり舌摩擦音が対応する。たとえば，ˋʂʰẽj「薪」(*shing*)，ˋʰʂwo nə「肉屋」(*bshan pa*)，ˉʱzɐ̣ː ṇĩ「しあさって」(*gzhis nyin*)，ˊʔa zɐ̣̃「母方のおじ」(*a zhang*) などのようである。

この対応関係はいずれの二十四村方言にも見られるが，体系的に見られる方言（sPro-snang 方言，dGudzong 方言）とそうでない方言（Sogpho 方言）に分かれる。

6.1.3　蔵文 Py 対応形式

蔵文 Py は，p, ph, b に足字 y を伴う形式を含む形式についていう。

Rongbrag 方言では，基本的に歯茎破擦音が対応し，しばしば初頭に両唇閉鎖音を伴う。たとえば，ˉba ᵖtsʰe「開ける」(*phye*)，ˊᵖtsɯː「鶏」(*bya*)，ˊʱdzõ「学ぶ」(*sbyang*) などのようである。

以上の対応から，蔵文 Py の対応形式は，もともと歯茎破擦音である蔵文 *ts/tsh/dz* の対応形式と合流しているといえる。

この対応関係は二十四村方言に共通して見られ，かつ同方言を特徴づける最も際立つ対応関係である。

6.1.4　蔵文 Ky 対応形式

蔵文 Ky は，k, kh, g に足字 y を伴う形式を含む全ての対応形式についていう。

Rongbrag 方言では，基本的に前部硬口蓋破擦音が対応する。たとえば，ˋtɕʰə「犬」(*khyi*)，ˊʱdʑaʔ「8」(*brgyad*)，ˉʰtɕə zə「幸せな」(*skyid*) などのようである。

以上の対応から，蔵文 Py の対応形式は，もともと前部硬口蓋破擦音である蔵文 *c/ch/j* の対応形式と合流しているといえる。

この対応関係はいずれの二十四村方言にも見られるが，Sogpho 方言や dGudzong 方言には硬口蓋閉鎖音に対応する例もあって異なりがある。

6.1.5　蔵文足字 r 対応形式

蔵文足字 r を含む形式には，Pr (=pr, phr, br を含む形式)，Kr (=kr, khr, gr を含む形式)，tr, dr など閉鎖音を含むもののほか，sr などもある。

Rongbrag 方言では，蔵文 sr を除いて基本的にそり舌閉鎖音が対応する。また，蔵文 Pr の対応形式には最初頭に両唇音が現れることがあり，これは蔵文に見える両唇

音要素の反映であると考えられる。たとえば，ˊᵖʈʰoː mə「細い」(*phra*)，ˋˀʰʈʰɯ「産む」(*'khrung*)，¯ʈɔwʔ「6」(*drug*) などのようである。

蔵文 sr は基本的に気音を伴う歯茎摩擦音が対応する。たとえば，ˋsʰa mɔ̃「豆」(*sran ma*)，ˋʰsõ「両」(*srang*) などのようである。

この対応関係は sProsnang 方言を除く諸方言に共通である。sProsnang 方言については，鈴木 (2007f) を参照。

6.1.6　前鼻音を含む子音連続

Rongbrag 方言の前鼻音を含む子音連続は，前鼻音要素に後続する子音に無声有気音と有声音がある。この口語形式は蔵文との対応関係とうまく一致する点が多い。前鼻音要素と後続する子音は，調音点，有声性についてほぼ一致する。たとえば，¯ⁿtsʰu「池」(*mtsho*)，¯ᵑgu「頭」(*mgo*)，ˊᵖʈu ˀˀtɕʰɑ̃ mə「踊り」(*bro 'cham*) などのようである。

例外と考えられるものにˋᵐɖiː「鬼」(*'dre*) がある。調音点が一致しない点に問題があるが，来源は不明である。

この対応関係は二十四村方言に共通して見られる。

6.2　母音および母音＋末子音

基本的な対応関係は以下のように示すことができる。ただし，蔵文再添後字 s は口語形式に明確な対応関係を得られないため，以下の表では省略する。また，いくつかの対応形式は不明であるため，空白にしてある。

V\C	# / ’	b	d	g	m	n	ng	r	l	s
a	ɔ	ɔw	aʔ	ɑʔ / eʔ	ɑ̃	ã	ɔ̃ / õ	aː / ɑː	ɛː	ɛʔ
i	ə			eʔ	õ	ĩ	ĩ / ẽ			eː
u	ɯ / u		ɯʔ	ɯ / ɔʔ	ɔ̃	ɯ̃	ũ / õ	aː	iː	
e	i	eʔ	eʔ			ã	ĩ	ʌː	iː	eː
o	u / ʌ		ʌʔ	oʔ	ɑ̃	ã / ə̃	õ	u		ɵː / eː

蔵文との対応関係は一対一になるとは限らない点が二十四村方言の特徴といえる。

基本的な傾向として，末子音が閉鎖音の場合は声門閉鎖音，鼻音の場合は鼻母音化，それ以外は長母音化が生じている。

母音の音価に注目すると，開音節の場合，蔵文の母音は Rongbrag 方言でほぼすべて音質が変わっている点が特徴的である。蔵文で末子音をもつ場合でも，それに対応する口語形式で母音の音価が多く変わることが多い。

これらの傾向は，基本的に二十四村方言に共通するが，蔵文で末子音をもつ場合の母音の音質の変化の傾向が方言によって差が大きい。

6.3　蔵文と一致しない口語形式

各種チベット語方言には，蔵文と一致しない口語形式が少なからずある。この要素もまた方言を特徴づけるものとなり，二十四村方言について鈴木 (2007c: 242–245) に簡単にまとめられている。

まず，蔵文と一致しない口語形式には 2 種類に大別でき，1 つは蔵文に近いが細かい点で規則的な対応を見せていないもの，もう 1 つは語としてまったく異なる形式をとるものである。

前者の例としては，たとえば ˉʰtɨə「雲」(*sprin*) は蔵文の末尾鼻音が口語形式で反映されていない。逆に ˆn̥õ「魚」(*nya*) では蔵文で末尾鼻音を伴わないのに口語形式で鼻母音が現れている点に注目できる。また，ˋᵐd̥i:「鬼」(*'dre*) では初頭の両唇鼻音が来源不明である。「雲」と「魚」の例は，二十四村方言全体を通して同様の口語形式を示している（鈴木 2007c: 242–243）点も興味深い。

後者の例としては，前節に掲げた語例の中にも多数見出すことができる。たとえば，特殊な子音連続を見せる ´ʷrã:「客」，ˋˢtsʰã:「屁」，ˉˀji no bɔ「主人」などは，いずれも蔵文とうまく対応する語を見出せない。ほかにも，´nõ ʰka「明日」や ˋᵑgo rɯ:「青稞」などは二十四村方言全体を通して近似した口語形式を用い，いずれも蔵文と直接的に対応する形式ではない。

これらの特異に見える要素は，Rongbrag 方言をはじめ二十四村方言において共有される点も多いが，独自のものもある点で多様であるといえる。

7　まとめ

本稿では，未記述のチベット語方言である Rongbrag 方言の音声分析を行った。また，蔵文と対照することを通じて，同方言の音対応の特徴を明らかにした。

鈴木 (2007c) が述べるように，二十四村方言は音声面を取ってみても他のカムチベッ

ト語とは多くの点で異なる特徴を備えている方言であって，また二十四村方言の内部でさえも大きな差異が見られる。このため，できる限り細かい地点の方言資料を収集，分析する必要性がある。また，当該方言の話者が減少しつつある状況から，早急に調査し記録する必要性も指摘できるだろう。

二十四村方言間の比較やそのカムチベット語全体から見た位置づけは極めて興味深い課題であり，稿を改めて行うことにする。

付　　記

筆者による現地調査については，平成 16–19 年度文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (S)「チベット文化圏における言語基層の解明」（研究代表者：長野泰彦，課題番号 16102001）および平成 19 年度日本学術振興会科学研究費補助金（特別研究員奨励費）「川西民族走廊・チベット文化圏における少数民族言語の方言調査と地域言語学的研究」の援助を受けている。

文　　献

華侃 [Hua, Kan] 編
2002 『藏語安多方言詞匯』蘭州：甘肅民族出版社。
金鵬 [Jin, Peng] 編
1983 『藏語簡誌』北京：民族出版社。
格桑居冕 [sKal-bzang 'Gyur-med]・格桑央京 [sKal-bzang dByangs-can]
2002 『藏語方言概論』北京：民族出版社。
林俊華 [Lin, Junhua]
2006 「丹巴県語言文化資源調査」『康定民族師範高等専科學校學報』5: 1–3。
劉輝強 [Liu, Huiqiang]
2001 「丹巴民族語言分布情況及其特徴」郎維偉・艾建編『大渡河上游丹巴藏族民間文化考察報告』pp. 96–100，成都：四川省民族研究所。
瞿靄堂 [Qu, Aitang]
1991 『藏語韻母研究』西寧：青海民族出版社。
四川省丹巴県誌編纂委員會 [Sichuansheng Danba Xianzhi Bianzuan Weiyuanhui]
1996 『丹巴県誌』北京：民族出版社。
鈴木博之
2005a 「チベット語音節構造の研究」『アジア・アフリカ言語文化研究』69: 1–23。
2005b 「チベット語丹巴・梭坡 [Sogpho] 方言の音声分析」『ニダバ』34: 96–104。
2006a 「川西民族走廊・チベット語諸方言における *snang* の意味」第 9 回チベット＝ビルマ言語学研究会発表原稿。
2006b 「九香線上的藏語方言對比研究」第 4 届両岸三地藏緬語族語言學學術專題討論會發表論文。
2007a 『川西民族走廊・チベット語方言研究』（学位博士論文，京都大学大学院文学研究科）。
2007b 『川西民族走廊・チベット語方言研究　チベット語諸方言分類語彙資料集』（学位博

士論文別冊資料，京都大学大学院文学研究科）。
2007c 「カムチベット語方言の多様性から見る丹巴県チベット語の方言特徴」『人文知の新たな総合に向けて　第 5 回報告書』（下巻）：231–249。
2007d 「清代木坪土司所管地区的藏語方言」『康定民族師範高等専科學校學報』3: 1–5。
2007e 「丁種本《西番譯語》〈川六〉に記録される 18 世紀木坪チベット語の特徴」『内陸アジア言語の研究』XXII: 157–180。
2007f 「チベット語中路 [sProsnang] 方言の/r/を含む子音連続」『東京大学言語学論集』26: 31–47。
2007g 「カムチベット語丹巴県二十四村（梭坡）方言の格」チベット＝ビルマ系言語から見た文法現象の再構築 (1)──格の体系とその周辺　第 2 回研究会発表原稿。

Suzuki, Hiroyuki
2005 *Dialectological subgroup of Sogpho (Danba) Tibetan*, unpublished manuscript presented at 11th Himalayan Language Symposium.

徐君 [Xu, Jun]
2001 「梭坡藏族田野考察報告」郎維偉・艾建編『大渡河上游丹巴藏族民間文化考察報告』pp. 27–59，成都：四川省民族研究所。

楊嘉銘 [Yang, Jiaming]
2004 『千碉之国──丹巴』成都：巴蜀書社。
2005 「解讀 “嘉戎”」『康定民族師範高等専科學校學報』3: 1–5。

張済川 [Zhang, Jichuan]
1993 「藏語方言分類管見」戴慶廈等編『民族語文論文集──慶祝馬學良先生八十寿辰文集』pp. 297–309，北京：中央民族學院出版社。

Zhang, Jichuan
1996 A Sketch of Tibetan Dialectology in China: Classifications of Tibetan dialects, en : *Cahiers de Linguistique - Asie Orientale* 25 (1): 115–133.

分類語彙

配列は華侃編 (2002) に準拠し，名詞，数詞，代名詞，形容詞，動詞の順で，名詞は意味によって小区分を設けた。

天文地理

天	`nɑ̃
太陽	ˆn̥i mɔ̃
光	¯sʰõ
月	`ⁿda wɔ
星	`ʰka ʱmɔ̃
雲	⁻ʰʈə
雷	`tʰo ɦa
風	`ʱlũ ma
雨	ˆtɕʰa bɔ
虹	ˆᵑ̊dʑɔ
雪	ˆkʰa wɔ
雹	`sʰeː wɔ
霜	¯l̥ɛː bə
露	ˆsiː bɔ
氷	ˆᵑ̊tɕʰɑ kɑ̃
火	ˆmiː
煙	´tə pʰuː ɦə
電気	`sʰõ sʰõ
空気	⁻ʱlɔ̃ ᵐbɔ
地	`sʰɔ
山	ˆla ʰxʰɔː
尾根	ˆrə
谷	´rə paː
がけ	ˆrə
洞窟	´la ʰxʰuː ke ´rə puʔ
洞穴	´ʈɑː pʰuʔ
川	¯tɕʰɯ / ⁻ʰtsɑ̃ tɕɯ
池	⁻ⁿ̥tsʰu
溝	´joː wɔ
井戸	´tɕʰɯ roʔ
道	ˆlɑ̃
土	`sʰɔ
畑	ˆs̪ẽ
乾燥地	ˆrə ʱwɔ
石	ˆʱdə ᵇda
砂	ˆᵖtsə mɔ̃
埃	`sʰɔ
泥	`sʰɔ
水	`tɕʰɯ
森	´n̥aʔ
草地	`ʰpõ
鉱石	ˆdə ᵇda
金	`ʰsʰaː
銀	`ʱŋ̃
銅	ˆsɔ̃ ma
鉄	`ʰtɕɑʔ
ダイヤ	´pa luː
さび	`naː ʰsuː

炭　ˋsʰeː wɔ
ラサ　¯l̥a sʰə
村　ˊʰtsɯ̃ ᵐbɔ
橋　ˊtsɑ̃ ᵐbɔ
故郷　¯n̥ĩ nɔ̃ sʰɔ

人体

体　ˆlɯ ʰpuː
頭　⁻ᵑgu
髪　⁻ʰtɔː
お下げ　ˊrɛ bɔ / ˊʰtɕaʔ tsʰe
額　ˆtʰɑʔ pɔ
眉毛　ˊmej ʰpɯ
睫毛　ˊmej ʰpɯ
目　⁻ʱmej
鼻　ˋn̥ɑ̃ː
鼻の穴　¯n̥a buː
耳　⁻ʱna tɕʰwo
顔　ˆdɯː rə
ほほ　¯kʰaʔ pʰɔ̃
口　ˋn̥ʰtɕʰu ʰkɯ
唇　ˋn̥ʰtɕʰu ʰpa
あごひげ　¯kʰa ʰpɯ
あご　ˊmãː ke
首　⁻ʱnaː ni
肩　ˋʱnõ bɔ
背　ˊgɛ ʱdʑɯ
脇　¯tsʰɑʔ ʂʰɯ
胸　ˊᵖʈõ ke
腹　ˋʰto ʱwɔ
へそ　ˋʰta ge
腰　ˆkʰeː mɔ̃
尻　ˊrõ ᵐbɔʔ
太もも　⁻ʰkɯ bɔ
ひざ　ˋpɑ m̥ũ
下腿　ˋʰkõ tsʰaj
足　⁻ʰkɯ bɔ
くるぶし　⁻ʰkõ l̥ɛ̃ː
腕　ˊljaj tsʰaj
手　ˊlɛ bɔ
指　ˆⁿdzɯ giː
手のひら　ˊlɛː ʰpa
親指　ˋⁿ̥tʰa bu
中指　ˊⁿdzɯ gi ˊʰpaː kə
小指　ˊwa zeː
爪　ˊsʰaː mũ
拳　¯kɯ dzɯ
皮膚　⁻ʂʰa ⁿdɔʔ
しわ　⁻ʰtsɯ ᵐbɯ
あざ　ˋm̥ĩ ɦɔ
傷　⁻ʱmɔ̃
傷口　⁻ʱmɔ̃
白癬　ˊpoː sʰeʔ
肌　ˋʂʰa tsʰo tsʰo / ˊtsaː le
血　⁻ᵖtsʰweʔ
筋肉　ˊdʑu ʰpɔ
脳　ˊʱlaʔ pɔ

骨　ˆrɯ ʰpɔ
脊椎　¯ka ʂã
骨髄　ˊrɯ jɔʔ
歯　ˋsʰu
犬歯　¯xã sʰu
舌　ˋʰtɕiː
喉　ˋʰkwo mɔ̃
喉仏　ˆlɑʔ tʰõ
肺　⁻ʱlo ʱwɔ
心臓　ˋn̥ĩː
肝臓　ˋn̥ʰtɕʰə̃ ᵐbɔ
脾臓　⁻ⁿtsʰe pɔ
腎臓　⁻ŋ̊kʰɛː mɔ̃
胆嚢　ˋn̥ʰʈʰej pɔ
胃　ˊnẽ ʱgeː
腸　ˆʱdʑe mɔ̃
大腸　¯gwa ɣaʔ / ˊʱdʑe ɣaʔ
小腸　ˊʱdʑe njeː
大便　ˋʰtsə ba
小便　ˋʰtɕãː
屁　ˋˢtsʰãː
汗　¯tsʰa ɕʰɯ
痰　ˊtɕʰɯ tsʰoʔ
つば　ˊtɕʰɯ tsʰoʔ
鼻水　¯n̥ɔ̃ ʰtɕa
涙　ˆmej ɕʰɯ
声　ˋʰkaʔ
死体　ˊru
命　¯soː

人物

人　ˊmə
人民　ˊmə
チベット人　ˊpʌː
漢族　⁻ʱdʑwaː
半漢半蔵　ˆʱdʑa maː ˋtsʰə
外国人　ˆwaj kwe ʱdʑɔ
大人　ˆmə ʱgaː
子供　ˊmə tɕʰõ
赤ん坊　ˊʂʰa n̥ɔ̃
老人　ˊʱgaː bu
老婦人　ˊʱgeː mu ʱgaː
男　ˊmə
女　ˊmə riː
少年　ˊmə ʐã
少女　ˊmə ʐã ¯ʈʰiʔ
公務員　¯kõ tswo wa
商人　⁻ʰtõ ʰtsõ zo
医者　ˋm̥ã mə
農民　ˊlɛ ʰkɔw bɔ
軍人　⁻ʱn̥aː mə
大工　¯ʂʰĩ ʷzu mẽ
鍛冶屋　ˋʰtɕɑʔ ʱdũ me
独身　ˊmə ˋtɕõ ɣwə
学者　ˊji ɣi ˋʱdzõ nə
こじき　¯l̥ã mõ ˋʱdʑə
泥棒　ˋʰkɯ ʱmɔ̃

病人　ˆnaʔ pɔ
仇　ˋʱɖu wɔ
皇帝　ˋʰpã
友人　ˆro ʱwo
教師　ˆge ʱgã
靴屋　ˊdʑã xã ⁻ʱdʑɯː
石屋　ˊgeː tsʰɛː nə
肉屋　ˋʰʂwo nə
四肢障がい者　⁻ʱgõ tɕʰwe
盲人　ˆmej kʰu
聾唖者　ˋʱna ŋã
禿げの人　ˊᵑgʌ mã
あばたのある人　ˊᵑɖã tsʰɛː
猫背の人　ˆʰkʌ ʱgu
ばか者　ˋʱlã ᵐbɔ
狂人　ˊʱboː ma
口のきけない人　⁻kʰɔː ɖɔː mə ˊɳiʔ nə
主人　⁻ʔji no bɔ
客　ˊʷrãː
知り合い　ˊᵖʈʰəʔ mə
知らない人　ˊŋu ˊmə ʂʰeː mə
祖父　ˆʔa mĩ
祖母　ˆʔa tsʰə
父　ˊʔa ʰku
母　ˆʔa ʱma
両親　ˋpʰa mã
息子　ˊpɯ ʐ̩ɯ
息子の嫁　ˋʱna mɔ̃
娘　ˊpɯ mõ
娘婿　ˋʱna mɔ̃
孫息子　ˊʱdʑɯ ʱdʑɯ
兄　ˊmeː bu
姉　⁻ʂa nĩ ˊtɕa ma
弟　ˊmeː bu ˊtɕʰũ ma
妹　⁻ʂa nĩ ˊtɕʰũ ma
父の兄　ˊʔa ʰku ˊtɕa ma
父の兄の妻　ˊʔa ʰku ˊtɕa mə kʰe ˆmə ri
父の弟　ˆʔa ʐ̩õ
甥　ˊtsʰa wo
兄弟　ˊʂa ni ˊtɕʰũ ma
姉妹　ˊme me ˊtɕʰũ ma
母の兄弟　ˊʔa ʐ̩õ
母の兄弟の妻　ˊʔa ʐ̩õ ⁻ʰpeː ˊmə reː
義理の父　ˊʔa ʰku
親戚　ˆɳ̩o wɔ
夫　ˆmə
妻　ˆmə reː
未亡人　ˋʱnə maː ˊnəʔ
双子　ˋᵖʈʰoː ɳ̩i ᵑ̊ʈʰɯ ma
私生児　ˊɳ̩e ᵖʈʰuʔ
孤児　⁻pʰa mɔ mãː mə

家畜

家畜　⁻ʱlã sɯ
牛　ˊpɔ
黄牛　ˋʱlãː
水牛　⁻tɕʰu ʱlõ

ヤク　ˋʱjaʔ

ゾ　ˆⁿdzu

おす牛　ˋʱlɑ̃ je ba / ˋʱlɑ̃ː

めす牛　ˊpɔ

乳牛　ˊpɔ

湿牛糞　ˊpa ʰtɕɑː

角　ˆwo tɕʰo

皮　⁻ʰpɑː ba

毛　ˋʰpɯ

尾　ˆdʑe mɔ̃

馬　ˋʰtɔ

子馬　⁻ʰtiː tsə

おす馬　⁻ʰta pʰu

めす馬　ˋʰta mũ

馬糞　⁻ʰta ʰtɕɑʔ

羊　ˊrɔ

綿羊　ˆlʉː

めす綿羊　ˆlɑw mũ

山羊　ˊra ᶯga

子山羊　ˊre ze

子綿羊　ˊlʉʔ gi

羊毛　⁻ʰpəː

羊糞　ˊra ʰtɕɑʔ

ぶた　⁻pʰɑʔ

めすぶた　⁻pʰɑː mũ

おすぶた　⁻pʰɑː pʰu

子ぶた　ˊpʰɑʔ ge

ぶた糞　ˊpʰɑʔ ʰtɕɑʔ

犬　ˋtɕʰə

めす犬　⁻tɕʰə mũ

猟犬　⁻tɕʰə pʰu ji ba

犬糞　⁻tɕʰi ˊʰtɕɑː

猫　ˊtsə lɯ

うさぎ　ˊrə bõ

鶏　ˊᵖtsɯː

おんどり　ˊᵖtsa pʰu

めんどり　ˊᵖtsa mũ

とさか　ˋtʰa dʑo

翼　ˊpɑː pɔ

羽　ˊᵖtsa ʰpɯ

鶏糞　ˊᵖtɕʰʉ ʰtɕeː

鴨　ˊᶯgɑː

がちょう　ˊᶯgɑː

鳩　⁻pʰuʔ roʔ

その他の動物

野獣　⁻ʱza ɦeː ˆʰtɑ̃ sʰtʉ̃

虎　ˋʰtɑʔ

龍　ˆᶯɖɯː

爪　ˊʱda ʰpe

猿　ˊʔa ʰʈwiː

象　⁻ʱlɑ̃ ᵐbu tɕʰe

野牛　ˋʱjɑː ⁻koʔ

豹　⁻ʱzeʔ

熊/パンダ　ˊtɑ̃ː

いのしし　⁻pʰɑʔ ʱgoʔ

鹿　ˋʂʰa ʱwɔ

黄羊　ˊra ʱgɯ

キバノロ　ˉʱla ʱwɔ
野ロバ　ˉʰta ʱgoʔ
かわうそ　ˆʰsɑ̃
ねずみ　ˊtso wɔ
ねずみ糞　ˉᵖtsə ʰtɕeʔ
いたち　ˉᵖtsə gẽ
鳥　ˊᵖtɕʰeː ba
鳥の巣　ˊᵖtɕʰeː tsʰõ
鳥糞　ˊᵖtɕʰe tɕɑʔ
鷹　ˊtʰɑʔ ʱgɯ
はやぶさ　ˉʰljaʔ
ふくろう　ˊfiuʔ bɔ
ツバメ　ˊtɕaː tsə ˋli tsĩ
すずめ　ˊᵖtɕʰo bɔ
カササギ　ˉpʰaː dzə
からす　ˊᵖtsaː rwə
めじろ　ˊᵖtsa kɯ
鸚鵡　ˊnẽ zuʔ
啄木鳥　ˊxʰĩ ⁿdzə dɯ
カッコウ　ˋkʰɯ ʰku
孔雀　ˋma dʑʉ

亀　ˊwu pɔ / ˊwu wɔ
蛇　ˆʱɖiː
蛙　ˆbɛː bɔ
トカゲ　ˊʱbeː tʰɑʔ
魚　ˆŋ̊ɔ̃
虫　ˆᵐbɯ lɯ̃
カメムシ　ˊᶯɖɑ ʰʂʰiː
しらみ　ˋʂʰejʔ
幼虫　ˋsʰa mɔ̃
ハエ　ˊʱɖõ nɑʔ
蚊　ˋmɯ ŋãː
蜘蛛　ˊʈɔ roʔ
蜘蛛の糸　ˊʈɔ tʰe
ムカデ　ˊʱbeː tsə ˊlɑː
ミミズ　ˊkɑː də leʔ
アリ　ˊʈɔ ma tsʰeʔ
アリ塚　ˊʈɔː tsʰõ
ミツバチ　ˆʈõ mɔ
とんぼ　ˋtɕʰə mɯ nɑ̃
蝶　ˊᵖtsʰaː bɯ leʔ
蝸牛　ˊᵐbɯ ˊɣo ɣõ

植物

木　ˉʂʰũ pʰũ
枝　ˉʂʰĩ lje
苗　ˉʈʰĩ ʰtõ
幹　ˉʂʰĩ ŋ̊ɔ̃
根　ˉʰtsa ʰkõ
葉　ˆla mɔ̃
花　ˊᵐbə doʔ

芯　ˊʰta ɣə lo
柳　ˊᶯdʑõ pʰu
柏　ˉtɕa ɸʰũ
松　ˆtʰa lɔw
松脂　ˉʂʰɔ̃ ᶯɖɯ
ポプラ　ˊʰpõ ɸʰũ
茶の木　ˊtɕa ɸʰũ

竹　`ɲ̊ɯ mɔ̃
とげ　`ts^{h}ə mɔ̃
果物　$^{-}$ʂ^{h}ĩ t^{h}oː / $^{-}$ʂ^{h}ĩ ts^{h}oː
桃　ˆ^{h}kɑ̃ ^{m}bɯ
梨　ˊlə
みかん　$^{-h}$kɑ̃ː ^{n}dzə
柿　$^{-}$ʂ^{h}ĩ ts^{h}oː
ぶどう　$^{-}$ʂ^{h}ĩ ts^{h}oː
胡桃　`^{h}ta ^{ɦ}gɔ
穀物　ˆlʌ t^{h}oʔ
食料　ˆ^{ɳ}ɖɯ ^{ɳ}ɖɯ
米　ˆ^{ɳ}ɖweː
種　`s^{h}a ŋõ
小麦　ˆ^{ɳ}ɖo
大麦　ˆ^{ɳ}ɖo ^{ɦ}gã
青裸　`^{ŋ}go rɯː
とうもろこし　`jʉʔ me
綿　ˊpɛː
野菜　$^{-}$xa rɯʔ
大根　ˊla buʔ
唐辛子　$^{-}$xeː dʑoʔ
たまねぎ　$^{-h}$tsowʔ
にんにく　ˊwo dwɔʔ
白菜　ˊgwo dze
ジャガイモ　ˊjɑ̃ jʉ
食用種子　ˊpej bɔ
豆　`s^{h}a mɔ̃
大豆　`s^{h}a mɔ̃
えんどう　$^{-h}$ta ^{h}s^{h}ã
落花生　ˊxwa sẽ
草　$^{-h}$tsa ^{h}pɯ
きのこ　ˊʂa mũ
ひまわり　ˊɲ̊i maː $^{-h}$seː
米　ˆ^{ɳ}ɖɛː

食物

ごはん　ˆseː
粥　ˊ^{ɳ}ɖɛː t^{h}oʔ
小麦粉　`^{p}ts^{h}wiʔ
豆粉　ˆs^{h}ã ^{p}ts^{h}wiʔ
モモ　$^{-}$p^{h}a lɯ
麺　$^{-}$pə dɑː
蒸しパン　`p^{h}a lwa
朝食　ˊʂwɑ zeː
昼食　ˊpa rwə
夕食　`s^{h}a duː
ミルクティー　ˆʂ^{h}a dʑɔ
肉　`ʂ^{h}ɔ
赤身　`ʂ^{h}ɔ
油　ˊjɔː
植物油　ˊma nɑː
脂肪油　ˆpɑː
バター　ˆmaː
ヨーグルト　ˆpɑ lwa
チーズ　$^{-}$tɕ^{h}ʌ ^{h}kɑ̃
牛乳の膜　$^{-}$ʂ^{h}a ^{h}tẽ
ツァンパ　$^{-}$ɣa buʔ `ts^{h}i
牛肉　`^{ɦ}jɑʔ $^{-}$ʂ^{h}ɔ
ソーセージ　$^{-ɦ}$dʑɯ mɔ̃

塩　`tsʰɔ
砂糖　ˆʰʈõː
氷砂糖　¯ta ɣɑː ⁻ʱɖõ
酢　`ʰtɕʉː tsʰu
花椒　`ʱjɯː mã
卵　ˆʱgo mɑ̃
スープ　´dʑɯ tsʰəʔ
酒　¯tɕʰõ
湯　`tɕʰɯ kʰʉː
茶　ˆtɕɔ
タバコ　ˆʰtso jɛ̃
薬　`m̥ã
麩　´ʰkã ʰkã
ぶたの餌　´pja zeʔ
馬の餌　⁻ʰta tɕʰɑʔ
鼻タバコ　¯n̥ɔ̃ tɕaʔ
豆粉麺　¯fwĩ

衣料装飾

糸　`kɯ bɔ / ´dʑa ʰkɯʔ
布　ˆrɛː
コート　ˆrɛː / ´kə rɛː
衣服　`ta pʰu
チュバ　´pʌ ɣoʔ
襟　´n̥ã ʰkɯ
袖　¯pʰʌ dɯ̃
ボタン　´ɖɔ
ズボン　´ta mu
スカート　`n̥ãː ʂʰʌ̃
スカーフ　´pa re
帽子　´ʂo wɔ
ベルト　⁻ʰkɑ rɑʔ
靴下　´wa tsə
靴　´dʑaː xɑ̃
ブーツ　`xɑ̃
起毛ジャケット　ˆwõ tɕɑʔ
ハンカチ　´laʔ ɕʰoʔ
櫛　´sʰa mõ
カーテン　´tɕe tʰje
珊瑚　´tsə rɯ
真珠　´tsə rɯ
象牙　ˆpa sʰu
イヤリング　¯ʔa lu
ネックレス　´n̥a ʈʰwĩ
指輪　´ⁿdzɯ dʑã
ブレスレット　´lɛʔ ʰʈə

住居

枕　¯ŋ̊jẽ ʱdʑi
布団　ˆʱdãː
座布団　ˆpɔ tʰɑ̃
家　¯tɕʰõ
屋根　´ᵑ̊kʰõ ᵑgu
宿屋　´sʰa xʰõ
土台　´sʰa tɕoʔ
キッチン　´sʰa xʰõ

階層建築　˥kʰə dĩ
階上　˥kʰə dĩ
階下　˧ʰtseː ʐo˨
牛小屋　˨rə ʱwɔ
ぶた小屋　˨rə ʱwɔ
馬小屋　˨rə ʱwɔ
羊小屋　˨rə ʱwɔ
鳥小屋　˨ᵖtsa xʰõ
壁　˨keː
丸太　˩ʱdũ mɔ
板　˧ʰpã ⁿdzə
柱　˥ka wɔ
門　˄ʱgu
閂　˄ʱgu tʰaj˨
玄関　˨ʱgoː mə ˥kʰaj˨
窓　˨kaː kʰũ
階段　˨dʑa kɛ˨
ステップ　˨da kɛ˨
テント　˨kɯ
庭　˨ᵐbja ro˨
トイレ　˧ʰtɕɑ˨ dʑow˨

生活用具

もの　˨tɕa ʰtsə
テーブル　˨seː ˧ʰkɑ˨ sʰu
いす　˨dɔw sʰɔ
ベッド　˥ʈʰə
箱　˨ʱgɑ̃ː
キャビネット　˄dʑa ʱgɑ̃
入れ物　˥ʈʰə tsʰõ
石鹸　˨le˨ ba ˩ʰʈɯ sʰɔ
ガラス　˄ʂʰaj ʱgu
鏡　˄ʂʰaj ʱgu
箒　˨ᵖtsʰe˨ m̥ã
明かり　˥sõ sõ
蝋燭　˨la
薪　˩ʂʰẽj
石灰　˄ʱdʌ ɣʌ
火箸　˄mĩː
ごみ　˧ᵖtsʰe˨ la ˧ʱdʑõ sʰə
かまど　˄dʑa tʰɔw˨
鉄なべ　˄sɔ̃ː
フライパン　˄sɔ̃ː
蒸し器　˨ⁿliː ʰtɕɑ̃
ふた　˨lã ᶯgo
ナイフ　˨ʈə dʑĩ
柄杓　˨tʰjaw go
しゃもじ　˧ʰtɕɔ˨
木製椀　˥ʂʰĩ pʰʌ
ボウル　˥tʰa rɯ
皿　˥tsʰaj ʰtɕə sʰɔ
箸　˨seː sɔː sə
瓶　˨ⁿdõ rĩ ˩ʰʈə sʰu
甕　˄ʱzaː mɔ̃
茶漉し　˨tɕu ru ˩tʰaː sʰɔ
魔法瓶　˨tɕʰɯ rɔ˨
水がめ　˄kə zuː
三脚　˄ᶯdʑa luː

ふいご　ˊmɯ dũ
吊りベルト　ˊtɕa bɔ
お金　ˉtʰə tsʰɛ̃ː
定規　ˋtsʰuː
針　ˋkʰɔw
錐　ˋʰtsa mɔ̃
釘　ˋpɑ dɔw
はさみ　ˆtsɑ̃ taw
傘　ˉʂʰoʔ ʱdɯʔ
鎖　ˊʱda mĩ
鍵　ˊʱda mĩ
棒　ˊba leʔ
めがね　ˊmeː roʔ
船　ˊʈɯ
電車　ˊga ʱɖi
飛行機　ˉʱnɑ̃ rɯ
自転車　ˋʰtɕɑʔ ˉʰtɔ

その他道具

斧　ˉʰta ri
金槌　ˆtʰaw wɔ
鋸　ˉtsə ka ra
錐　ˊᵐbɯ ɦɯ
鍬　ˉʂʰə ji ˋxʰow
鋤　ˋʰka mɔ̃
皮の袋　ˊtʰe ɦa bɔ
まな板　ˆrẽ wɔ
ガソリン　ˆjɔː
ディーゼル　ˆjɔː
縄　ˊtʰe bɔ
鎌　ˊsʌ deː
織機　ˉl̥ã ᵐbɔʔ dʑo sʰɔ
包丁　ˉʰta rĩ
銃　ˋⁿdɑ
弾　ˆⁿde ɦo
弓　ˆⁿdɔ
矢　ˆⁿdɔ
火薬　ˊpʰɑ ɦo
毒　ˆpɑ ɦɯ
機械　ˊⁿ̊tɕʰɑ ɣuʔ
ノート　ˊji ɣi ˋʈə sʰɔ
キルト　ˊkʰa lɯ
マットレス　ˆpə gɛj

文化教育

文字　ˆji ɣi
本　ˊji ɣi ʱdzõ sʰa
紙　ˉʂʰo ɣɯ
インク　ˊmo ʂwi
学校　ˊji ɣi ʱdzõ sʰɔ
チベット文語　ˊpʌʔ jiʔ
笑い話　ˊga ʱluʔ ˋpʰuʔ sʰə
歌　ˊla l̥a
民謡　ˊʈʰɑ̃ ko
踊り　ˊᵖʈu ⁿ̊tɕʰɑ̃ mə
太鼓　ˉʱŋɔ̃
どら　ˉⁿ̊tɕʰa lɑ̃

ベル　`tɕʰɯ tsʰɵʔ

竹笛　`ʱlaj

鈴　ˆʈə luʔ

ラッパ　´ga ʱdʊ̃ɯ

映画　⁻ⁿtsʰeː mʊ̃ ˆⁿdʑo mə

神仏　¯l̥ɔ

女神　¯l̥a mʊ̃

鬼　`ᵐɖiː

女鬼　´mʌ ᵐɖiː

悪魔　`fa ¯mʊ̃

仏陀　⁻ʱla mɔ̃

ラマ　⁻ʱla mɔ̃

活仏　⁻ʱla ʰpã

尼　´ʔa ni `ʰka ŋə

焼香　´ʰpeʔ

白塔　´ⁿ̊tɕʰoʔ ʰta

火葬　´mi na ⁻ʰtoː

天葬　´ᵖtsaː ga ¯ra ka

バター灯　´ⁿ̊tɕʰɑ mi

カタ　´kʰa dɑʔ

お経　´ⁿda ⁿda

抽象物

中国　´mə ʱdʑi ke ¯sʰa tɕʰɔ

地位　´mə tɕiʔ ke ⁻ʰsʰuː

優待　´n̥eː mə

苦しみ　⁻ʰkaː mə la tʰeʔ

間違い　´mi n̥eː

危険　´ᵖʈeː mə la tʰeʔ

吉祥　´n̥eː mə la tʰeʔ

感謝　´nɑ̃ː dzə

裂け目　ˆgɛː

影　´ʈɛʔ ʰsiʔ

色　¯xã ᵐbu

性格　`ʈuː lõ

力　`ʂʰa mõ sʰə

歯磨き粉　`sʰu ʰʈɯ sʰɔ

裸足　⁻ʰkõ r̥ã

引き出し　⁻ⁿtʰã ma

国家　´ŋə tɕə ke `sʰa tɕʰɔ

歩行　´nɔ̃ gə ma

位置方角

方向　ˆkaː bɔ

東　´n̥i ma `ʂʰa tsʰoʔ

西　´n̥i ma ´nɔw tsʰoʔ

中間　⁻ʰtɕiʔ xo

そば　¯tsə ʱgoʔ

左　ˆji leʔ

右　´ʈõ leʔ ⁻ᵖtsʰə

前　`ŋ̊ã na `ŋ̊ã na sʰə

後　ˆkow dʑoʔ

外側　ˆʱdʑoʔ ᵖtsʰə / ⁻ᵖtsʰə̃

内側　ˊnɔ̃ nə
頂上　ˉᵑgu
上側　ˊkə ʰtĩ ˉᵖtsʰə
下側　ˊkə ʐ̩uː ˉᵖtsʰə
上　ˊke
下　ˆʂ̩ɔwʔ
高いところ　ˉnõ
上のほう　ˉʰtĩ
ふもと　ˊʐ̩ɔwʔ
上へ　ˆn̥a ra
下へ　ˆmə ma
上半身　ˊlɯ pʰu ˉᵖtsʰa keː ˉʑɯʔ
下半身　ˊlɯ pʰu ˆkə ʐ̩owʔ
端　ˊdʑoː tsʰɔ
底　ˉsʰa xʰɔʔ

時間

時間　ˋtɕʰɯ tsʰɵʔ
今日　ˊta re
昨日　ˊkʰa zõ
おととい　ˊᵑ̊kʰa n̥ɛ̃ ʰkɯ
さきおととい　ˋŋ̊a n̥ɛ̃ ʰkɯ
明日　ˊnɔ̃ ʰka
あさって　ˋʱnɔ̃ n̥ĩ
しあさって　ˉʱʐ̩eː n̥ĩ
今晩　ˆta mã
明日の晩　ˊnɔ̃ ʰka ˋrə mã
昨日の晩　ˊkʰa zõ mã
昼間　ˊn̥ɛ̃ ʰkɯ
朝　ˆr̥oʔ tɕʰi
正午　ˆⁿdza rwə
夜　ˋⁿ̥tsʰã ᶯɖeː / ˋⁿ̥tsʰã nə
夜中　ˉsʰã ᵖtsʰə
真夜中　ˉⁿ̥tsʰã ᵖtsʰə
ね　ˆtso ʱwɔ
うし　ˉʱlõ lu
とら　ˉʰtɑʔ
う　ˊrə mõ
たつ　ˊᶯɖʌ wu
み　ˊʱɖiː
うま　ˋʰtɔ
ひつじ　ˊrɔ
さる　ˊʔa ʰʈwi
とり　ˊᵖtsɔ
いぬ　ˊʔa tɕʰə
い　ˉpʰɑʔ
1 日　ˊtsʰe dʑeʔ
2 日　ˊtsʰe n̥ũ
午前　ˊⁿdza la rwa
午後　ˊⁿdza la dʑoʔ
誕生日　ˉⁿ̊ʈʰɯ mə ke ˆtɕʰɯ tsʰɵʔ
今年　ˊtsa tɕe
去年　ˉsʰõ ᵐ̥pʰʌ
おととし　ˉʱna nĩ
来年　ˉsʰõ pʰʌ
再来年　ˉʱʐ̩iː pʰʌ
以前　ˊŋ̊a ri
今　ˊta duː
未来　ˊkow tɕo

はじめ	ˊʔa doː
月曜日	ˋʰtɕeʔ
火曜日	ˋʱɲũ
春	ˋʱjaː kʰɔʔ
夏	ˊʱgaː xʰɔʔ
秋	ˊʱgã xʰɔʔ
冬	ˊʱgɯ̃ rə
新年	ˊlo sʰaː
冬至	⁻ʱgã ⁿ̥tsʰõ
夏至	⁻ʱjaː ⁿ̥tsʰõ
日食	ˊɲi mɔ̃ ⁻ⁿdzaː
月食	ˊⁿda ɲĩ ⁻ⁿdzaː

数字

一	ˋʰtɕeʔ
二	⁻ʱɲũ
三	⁻ʰsɔ̃
四	ˊʱʐə̤
五	⁻ʱŋɔ̃
六	⁻ʈɔwʔ
七	ˊʱdãː
八	ˊʱdʑaʔ
九	⁻ʱgɯ
十	⁻ʰtɕu
十一	⁻ʰtɕuw ʑiʔ
十二	⁻ʰtɕuː ɲũ
十三	⁻ʰtɕɯː ʰsõ
十四	⁻ʰtɕiː ʱʐə̤
十五	⁻ʰtɕɔ ʱŋɔ
十六	ˋʰtɕə ɖɔwʔ
十七	⁻ʰtɕi ʱdãː
十八	⁻ʰtɕɔw dʑaʔ
十九	⁻ʰtɕi ʱgɯ
二十	ˆɲə̤ ʂʰɯ
二十一	ˊɲə̤ ʂʰɯ ⁻ʰtsaː ʑejʔ
二十八	ˊɲə̤ ʂʰɯ ⁻ʰtsaː ʱdʑaʔ
三十	⁻sʰʌ̃ tɕu
三十二	⁻sʰʌ̃ tɕu ˆsʰoː ɲũ
三十八	⁻sʰʌ̃ tɕu ˊsʰoː ʱdʑaʔ
四十	ˊʱʐə̤ ʰtɕu
四十三	ˊʱʐə̤ ʰtɕu ˊʂeː ʰsõ
五十	⁻ʱŋa ʰtɕu
五十四	⁻ʱŋa ʰtɕu ⁻ʱŋɔː ʱʐə̤
六十	ˊʈɯw ʑɯ
六十五	ˊʈɯw ʑɯ ˆreː ʱŋɔ
七十	⁻ʱdãː ʑɯ
七十六	⁻ʱdãː ʑɯ ˊtã ɖɔwʔ
八十	ˊʱdʑaː ʑɯ
八十七	ˊʱdʑaː ʑɯ ˊtɕaw dã
九十	⁻ʱgɯ dʑɯ
九十八	⁻ʱgɯ dʑɯ ˊkoː ʱdʑaʔ
九十九	⁻ʱgɯ dʑɯ ˊkoː ʱgɯ
百	⁻ʱdʑɔ
百一	ˋʱdʑɔː nə ˊdʌ tɕiʔ
百八	ˋʱdʑɔː nə ⁻dʑaʔ
八百八十	ˊdʑaʔ ʱdʑɔː ⁻no ˊʱdʑaː ʑɯ

千　　˗ʰtõ ˗ʰtɕeʔ

万　　˗ʈʰə ˗ʰtɕeʔ

十万　　˗ʰtɕu zoː ˗ʰtɕeʔ

百万　　˗ʰtɕu zoː ˗ʱdʑɔ

一億　　ˊᵐbɔ̃ ʰtɕeʔ

半分　　˗ᵖtsʰə ʰke

第 1　　ˊnɔ̃ ɲ̊ã ⁿdi

第 2　　ˊko ʱdʑo di

数量詞

1 人　　ˊmə ˊʑeː bɔ

1 碗　　˗pʰʌ rɯ ˆdə ʑi

1 ページ　˗ʂʰo ɣo ˆdə ʑi

1 本の草　˗ʰtsa ʰpɯ ˆdə ʑi

1 粒の米　˗ᶯɖɛː ˆdə ʑi

1 つかみの野菜　ˊtsʰaj ˗ʰpaː ˊgõ

2 つかみの米　˗ᶯɖɛː ˗ʰpa ro ˗ʱɳə

1 杯　　ˊtɕoː dʑoː ˆdə ʑi

1 桶の水　˗tɕʰɯ ˊsʰɔ gõ

1 碗のごはん　˗ᶯɖɛː ˗pʰʌ ˊgõ

1 つかみの土　ˊʂẽ ˆdə ʑi

1 時間　ˋtɕʰɯ ʰsʰɵʔ ˆdə ʑi

1 輪の花　ˊmə doː ˆdə ʑi

1 文　　ˊtɔ̃ tsʰej ˗ʰtɕeʔ

1 そろいの靴　ˊtʰẽ xɑ̃ ˆdə ʑi

1 群れの羊　ˊrɔ ˊkɑ ɣõ

1 区画の道路　ˊlɑ̃ toʔ ˆmə ʑə

1 日の旅程　ˊɳaː ˊrẽ ᵑga ʰtɕeʔ

片方の靴　ˊdʑɑː xɑ̃ ˆdə ʑi

1 巻きの紙　˗ʂʰo ɣu ˊʱɖə leʔ ˆdə ʑi

1 口の食事　ˆse ʱɳoː ˆfiə za

1 袋　　ˊdʑiː bi ˆdə ʑi

1 つの部屋　ˊtɕʰɑ̃ ˆdə ʑi

1 包み　ˊdʑiː be

1 瓶の酒　˗tɕʰõ ˋʂʰeː dɑ̃ ˊkõ

1 つの泥　˗sʰɔ ʰpa ˊʱgo

1 斤　　ˆdʑa mɔ̃

2 両　　ˋʰsõ du

1 元　　ˊʈə ˋʰtɕiʔ

1 角　　˗tõ ˋʰtɕiʔ

1 日　　ˊɳã ʑeʔ

1 夜　　ˊɳã ʑeʔ

1 か月　ˊʱda ˗ʑiʔ

1 年　　ˊlʌ ˗ʑiː

1 歳　　ˊlʌ ˗ʑiː

一生　　ˊmə tsʰiː ˗ʑəʔ

1 歩　　ˊfiə ˊkɑ̃ ᵑgõ

1 度　　˗xo tɕeʔ

1 声あげる　˗ʰtsɑʔ ʰtɕẽ ba

1 回打つ　ˊdə ʑi ˗ʰl̥ã

1 噛みする　˗kʰɑ̃ ɣõ ˊᶯɖaʔ

いくらか　ˊtɔ ʑiʔ

いくつか　˗kʰa ɖõ ʑəʔ

毎日　　ˊɳĩ tɕi ka

毎晩　　ˊnɔ̃ː ˗mə mə

代名詞

私　ˊŋɔ

私たち 2 人　ˊŋa ɳi ɳə

私たち　ˊmə ʐɑ̃ ˊrɔ̃ kɯ

あなた　¯tɕʰɔʔ

あなたたち 2 人　ˊʱwa ɳi ɳə

あなたたち　ˊtɕʰi ʐã

彼（彼女）　ˊtiː

彼ら 2 人　ˊtiː ɳi ɳə

彼ら　ˊtiː ɳi ɳə

我々　⁻ʱlɔ̃ kɯ

自分　ˊfiɔ̃ reʔ

他の人　ˆʱʐɑ̃

これ　ˋʔa lõ

これら　¯nə lõ ˊnə kɯ

ここ　ˋʔa lõ

この 2 つ　ˋʔa lõ ˊmə ᵑgu ˋɳə

あれ（近）　ˋʔa dʐoː

あれら　¯ʔa dʐo ˊlɑ̃ kɯ

あそこ　ˊʔa dʐo

あの辺　ˊʔa dʐo

誰　ˋsʰɯ

何　¯tɕə

どこ　ˊkeː pə

どれくらい　ˊɳõ ɳõ ¯ʐəʔ

すべて　ˊjiː tɕʰi

いつか　ˆjɑw bjɑw

形容詞

大きい　ˊtɕʰaː mə

小さい　¯tɕʰũ nə

太い　ˊʱbõ mə

細い　ˊᵖtʲʰoː mə

高い　⁻ᶯtʰuː mə

低い　¯saː wɔ

長い　ˊrĩ mə

短い　¯tʰũ ŋə

遠い　ˊtɑː mə

近い　ˆma ʰtɕãʔ

中間の　ˊtɑː kɔʔ

幅広い　ˊrĩ mə

狭い　¯tʰũ mə

厚い　⁻ᶯtʰɔw mə

薄い　¯ʂʰow mə

深い　ˊsoː mə

浅い　ˊmi zoː mə

満ちた　ˊkõ mə

空の　⁻ʰtõ ᵐbo

少ない　¯toː ʐe

丸い　ˊʰkʌ ʰkoː

平たい　⁻ʰsɔʔ ʰsɔʔ

尖った　⁻ʱnu ʱnu

禿げた　ˆᵑgwa ma

水平の　ˊpʰĩ pʰĩ

歪んだ　ˊʱdʐeː mə

横の　⁻ʰsɔʔ ʰsɔʔ

縦の　ˊkoʔ koː

まっすぐな　¯ʂã ʂã

曲がった　ˊko ɣo

黒い　ˊnɑː bu

真っ黒の　ˊnɑ̃ː bu ˊnɑʔ

白い　ˉʰkaʔ pu

赤い　ˊʱmaʔ pu

真っ赤の　ˊʱmaʔ pu ˉmaː sʰi sʰi

黄色い　ˊsʰaʔ pu

真っ黄色の　ˊsʰaʔ sʰa ˋzə ʈə̃

緑の　ˉŋ̊ã dʉ

青い　ˉŋ̊ã dʉ

真っ青の　ˋŋ̊ã sʰɯ sʰɯ

灰色の　ˉtʰjeʔ ʰkaː rə

明るい　ˉsʰõ sʰõ

まぶしい　ˋsʰõ zɯ zɯ

ゆっくりの　ˊtʰoː mə nə tʰe

早い　ˊⁿdʑoː mə na

遅い　ˉᵖtsʰə mə na

太った　ˉtsʰuː mə ˋna tʰe

肥えた　ˉtsʰuː

やせた　ˊʱgoː mə ˋna tʰaː

乾いた　ˉʰkɑ̃ mə tʰeː

湿った　ˊdɑː də ˉzaː rə ˋma tʰe

きつい　ˊtɑ̃ tɑ̃

ゆるい　ˉl̥aʔ l̥aʔ

めちゃくちゃの　ˊgwa ʱie ˉⁿdʑo ʱie

正しい　ˊɲeː mə

誤った　ˉⁿ̥tʰuː ŋa

真の　ˊɲeː mə

にせの　ˊtɕa di

新しい　ˉʰsa ʰpu

古い　ˉʱɲiː bɔ

よい　ˊɲeː

悪い　ˉⁿ̥tʰuː

高い　ˊkũ ˊtɕaː ma

安い　ˊkũ ˊtɕʰẽ mu

若い　ˊna sʰu ˉtɕʰuː mə

美しい　ˊⁿdzeː mə

醜い　ˊmə ⁿdzeː mə

熱い　ˉtsʰaː mə

寒い　ˉⁿ̥tʰjeː mə

涼しい　ˆtuː mi ʈuː

難しい　ˉʰkɔː

簡単な　ˉl̥ɔ / ˊmə ʰkwə

芳しい　ˊʂɑ̃ ᵐbo ˋtʰĩ tsʰũ nə

くさい　ˊɦaj nõ ᵐbo ˋtʰĩ tsʰũ nə

おいしい　ˊʂɑ̃ ᵐbo ˋtʰĩ tsʰũ nə

酸っぱい　ˉʰtɕɯ ʱlõ tʰĩ sə

甘い　ˊʱŋɑː mə

にがい　ˊkʰɑː mə

辛い　ˊzɔː mə

塩辛い　ˉkʰɑː mə / ˋtsʰɔ tɕə sə

淡白な　ˉtsʰɔ ˊmə ⁿdzə də

忙しい　ˉkɑː / ˊbɑʔ gɯ

裕福な　ˉtsʰɑw wu

貧しい　ˊpiː

清潔な　ˉʰtsõ mə

汚い　ˊmə mɑ̃ː

生きている　ˉʰsɑ̃ ᵐbu

おいしい　ˊʂɑ̃

聞きよい　ˊɲeː mə jĩ

見よい　ˊⁿdzeː

つらい　ˉʰkwə ma

急ぎの　ˊbɑʔ gɯ

賢い　ˊʱgɔ

愚かな　ˊnə ʔaː mə

正直な　ˊʱleː

ずる賢い　ˊʱgɔ

厳しい　ˊn̥eː

まじめな　ˊʱziː / ˊʱziː n̥õ

怠惰な　ˊleː ᵑgu ˊmi n̥ã

行儀のよい　ˆkoː n̥eː mə

かわいそうな　ˊn̥̊ẽ xɑ ˋmoː roː

うれしい　ˊn̥ɑ̃ zə

幸せな　ˉʰtɕə zə

平和な　ˊʱde ʱde ˊⁿdʑõ ⁿdʑõ nə

嫌な　ˉⁿ̥tʰɔː

動詞

愛する　ˉʱgɔː

好きだ　ˉʱgɔː

淹れる　ˉʰkuː

抜く　ˋpʰuʔ

壊して開ける　ˆtsʰɛj

拝む　ˋtsʰɛaʔ ⁿ̥tsʰe / ˊʰtɕõ dʑeː

引っ越す　ˉʰpu

移動させる　ˉtʰaj

結ぶ　ˊgjeː mə

包む　ˆtɑ̃

満腹になる　ˉʰta wɔ ˊⁿɖõ

むく　ˉᵖkwoʔ

はぐ　ˉʰkwə

暗唱する　ˉⁿda / ˋnə ʱlã

閉ざす　ˉᵖtsõ

編む（お下げを）　ˊʂa / ˉl̥a

編む（かごを）　ˋⁿ̥tʰeː mə

病気である　ˊnɑː

繕う　ˉl̥ã ᵐbɔ ˋʱdʑəʔ

補修する　ˉl̥ã ᵐbɔ ˋʱdʑəʔ

拭く　ˋⁿ̥tsʰə

隠す　ˋʱbɔ̃

掻く　ˊⁿɖaː

はさみ込む　ˊtɕɑw ʱdʑoʔ

縫い目を解く　ˋʰtɕejʔ

破壊する　ˋʰtɕejʔ

撒く　ˋʰtɑw

歌う　ˊlã

騒ぎたてる　ˊʰtsəː

炒める　ˉŋuː

傘を開く　ˋkʰaw

盛る　ˆjiʔ ʰtɕə

食べる　ˊsɔː

ほとばしる　ˆʰʂeː

タバコを吸う　ˊⁿ̥tsʰo jã ˉⁿ̥tʰõ

出る　ˊka tɕʰõ ˊᵑgo

取り出す　ˉsʰo di ˊⁿtsʰa

日が昇る　ˊn̥i mɔ ˉʂʰaː

出てくる　ˊᵑgʌ dʑoː

掘り起こす　ˋpʰuʔ

着る　ˆtɕã

履く　ˆtɕĩ
穴に通す　ˆʱdʑɛ̃
伝染する　ˊnɔ̃ ᵑgʉj
吹く　ˆmə mã
吹き飛ばす　ˊᵐbɯ dɯ̃
打つ　ˊdɯ̃
刺し傷が痛む　ˊⁿdzəː mə
ぶつ　ˊn̥e ʱbe ˋdʑoʔ
撃つ　⁻ⁿdɑː ˋdʑɔwʔ
けんかする　ˊⁿdze ᵐbe ˋʱdʑɔwʔ
引いてくる　ˋʱdʑɔwʔ
薪拾いをする　ˆsiː mə
賭ける　ˋʱnɑ̃ ʰtɕɯ
居眠りする　⁻ʱməʔ ʱdʑɯ̃
あくびする　ˊkɑ̃ ᵐbɔ ˆpɵ̃
しゃっくりする　ˊxɑ xwoː mə
開ける　⁻ᵖtsʰeː mə
持ち歩く　ˊnɑ̃ ᵑgʌ
戦争に行く　ˊme ⁿdziː ˋʱdʑəʔ gɔ̃
結び目を作る　ˊⁿdɯʔ pɔ ˋʱdʑɔwʔ
くしゃみする　⁻ᵖtɕʰʉ
世話をする　ˋʈʰəʔ
導く　ˊlɑ̃ ⁻tɕʰõ ˊᵑgo
かぶる（帽子を）　ˆdʑɛ̃
かぶる（布を）　ˋʱdʑɔwʔ
点火する　ˊmĩ ᵐbu mə
燃える　ˊmĩ ᵐbu mə
灯す　ˊmĩ ᵐbaː
落ちる　⁻tsõ leː ˋʱdʑɔwʔ mə
釣る　ˋdʑəʔ mə
転ぶ　⁻kʰa l̥a ˋkəː mə
叩き入れる　ˋʱdʑɔwʔ mə
読む　ˋᵈnaː mə
ふさぐ　ˆᵑgo mə
切れる　ˋtɕʰaʔ mə
飢える　⁻ʰtoʔ ʱwo ˋʰʈeʔ
熱がある　⁻tsʰa rɔ ˋdʑəʔ
翻す　⁻ᵖtsʰa ʱdʑi ˆᵐpʰa ʱdʑiʔ
振り返る　ˋᵖtsʰa ʱdʑəʔ ˊᵐ̥pʰa ʱdʑəʔ
反対する　ˋᵖtsʰa ʱdʑəʔ mə / ˋᵐ̥pʰa ʱdʑəʔ mə
飛ぶ　⁻ᵐ̥pʰaː mə
分かち合う　ˋʷgu mə
分家する　ˋʷgu rə
手を置く　ˊʈə mʌ ⁻ⁿdʑoː
乾く　⁻ʰkɑ̃
働く　ˊlɛ ʰkwə mə
風邪を引く　ˊʔə tɕʰã ⁻sʰɔʔ
切り分ける　ˋʰtɕaʔ mə
切断する　ˋʰtɕaʔ mə
切ってしまう　ˊn̥e ʰtsə ˋʰtõ mə
刈る　ˋʰtɕaʔ mə
与える　ˊʰtʌː mə
いっぱいである　ˋtɕʰoː rə
閉める　ˋbã ⁻ʱdɑ̃
囲い込む　⁻ʰtsuː
灌漑する　ˆba ʰtɑw
年越しする　ˊlo ʰsʰaː ⁻nɔː
渡る　ˊᵑgo lɔː
経る　ˊnə
恥ずかしがる　ˊᵖtsʰweː bɔ
怖がる　⁻ʰʈɑː

呼ぶ　ˉᵐbʌʔ

飲む　ˊpʰʌ ⁿ̥tʰõ

こぐ　ˊʈɯ ˊᵑgo

身ごもる　ˊᵖʈʰɯ ɣi ˉbɔː mə

払い戻す　ˉɸaʔ ʰpaː

返却する　ˉʱjaː zə lə ˊrə ʰpaː tʰaː

答える　ˊrã ᵑgo ˉʂʰa ʰtɕaʔ ˊbeː

搾り出す　ˊpʰʌ ʰtsɑː

搾る　ˉʐ̩uː

送る　ˋkʰa sũ

締めつける　ˊpʰʌ ʱgaː

はさむ　ˉba rə ˊlõ

選び出す　ˉba lõ

はさみで切る　ˋʰtsɑ̃ tɑw

水を引く　ˋʰtõ mə

こげる　ˊbə lɑː

鳥が鳴く　ˊᵖtsɔ ˊʈeː

猫が鳴く　ˊtsə lɔ ˊtɕɑ̃

馬が鳴く　ˉʰtɔ ˊtɕɑ̃

牛が鳴く　ˊpɔ ˊtɕɑ̃

犬がほえる　ˉtɕʰə ˋʱdʑɑ̃

ぶたが鳴く　ˉpʰɑʔ ˋʱdʑɑ̃

羊が鳴く　ˊra ɣə ˊtɕɑ̃

トラがほえる　ˉʰtɑʔ ɣə ˊtɕɑ̃

狼がほえる　ˊʱziː ɣə ˊtɕɑ̃

剥く　ˊl̥ə ʰkwɔ

結氷する　ˊtɕʰɑʔ rõ ˊᵑ̊kʰeː

お金を借りる　ˆtsə tsʰa ˉtsʰa ˉʱjaː

ものを借りる　ˊtɕa bu ˉtsʰa ˉʱjaː

入る　ˊᵑgo

過ぎる　ˉᵖtsʰə ᵑgo ˊbə ᵑgo be

挙げる　ˊpʰʌ pʰuʔ

のこぎりで切る　ˊpʰʌ ʰʈə

開ける　ˉba ᵖtsʰe

沸く　ˊᵑ̊kʰuː

開く　ˊⁿdzõ gɛ

運転する　ˉpʰʌ kʰaj

始める　ˊsʰõ sə

切り倒す　ˊba ʱdʑeː

切る　ˉʰtɕaʔ

見る　ˊpʰã ʱdʑɑwː

見える　ˉⁿ̥tsʰa

医者に見せる　ˉᶯdʑɔː

暖める　ˉᵐbaː

ぬかずく　ˉᵑgu ˉpʰʌ ʱgɯ

咳をする　ˉsʰɔ ˊlɔː

刻む　ˉkʰaw ʰko

賛成する　ˉkʰɯ ˆpʰʌ zɯː

ボタンをかける　ˊʱɖoʔ ba ˋʱdʑɔʔ

泣く　ˊʔa bə ˊŋɯ

引く　ˉpʰʌ ⁿ̥tʰã

辛い　ˊxe zo ˉkʰɔː

来る　ˊᵖtsʰə ʂʰoʔ

年をとる　ˊʱgã

疲れる　ˋʰkwə

乾かす　ˊde su

おしゃべりする　ˉʰʂwaʔ tɕʰa

耳が聞こえない　ˉʱna ŋɛ̃ ˊlo

漏らす　ˊseː l̥ɑʔ

乱す　ˊlwã ˊlaː

日が沈む　ˊn̥i mɔ ˊlɔː
叱る　ˊdeː lɔː
買う　ˊn̥ʌ̃ ᶯgʌ
売る　ˉʰtsõ ᶯgʌ
満ちる　ˊkõ lɑː
ない　ˊmaː lɑː
燃え尽きる　ˊbʌ ʱgũː
さえずる　ˊʈã
研ぐ　ˉpʰʌ ʱdaː
粉をひく　ˉpʰʌ tsʰɑw
絞る　ˉʰtɕɑw laː
這う　ˉʰʈeː
山に登る　ˊla xʰõ ˊᶯgo
木に登る　ˉʂʰĩ ɸʰũ ˉʰʈɑː
走る　ˊbə ʱdʑɑwʔ ɖɑː
茶を入れる　ˉpʰʌ ʱdɑw
木を切る　ˉʂʰĩ ˋʰtɕaʔ
ほとばしる　ˉʱdʑa
破れる　ˊʈɛː
傷つく　ˋʰʂej mə
壊れる　ˋʰtɕaː mə
敷く　ˊᵐbã ˊbə ʱdeː
だます　ˉᵐ̥pʰẽ ˋʱdʑəʔ
レンガで造る　ˉʰtaw ˋʰtɕaʔ
乗る　ˋʰtɕɔ
起きる　ˊja lõ
牽引する　ˉⁿ̊ʈʰəʔ ˊlõ
負う　ˉxa rã̃ ˊga zo̞ː
略奪する　ˊⁿ̊ʈʰõ
叩く　ˉsʰu ji ˉʱdʑo
振り上げる　ˉʰtɕeʔ
詮索する　ˉʰʂaj
切り刻む　ˉʰʈẽ
取る　ˆlõ
娶る　ˊnã̃ ʂɑː ˉʈʰoː
行く　ˉsʰõ
治癒する　ˉʰteː
温める　ˉtsʰa ᵐbu
もむ　ˋʱn̥i mə
撒く　ˋʱdʑɔwʔ
小便する　ˉʰtɕẽ ˉʰtõ
掃く　ˊᵖtsʰeʔ ᵖtsʰeʔ
殺す　ˉʰsoʔ
日にさらす　ˋʱdeː zo̞ə
日向ぼっこする　ˊn̥i mɔ ˉpʰʌ ⁿdeː
傷つける　ˊnã̃ ˊʰteː
上がる　ˉka tĩ ˉᶯɖə
成長する　ˊleː ᶯɖoʔ
産む　ˋⁿ̊ʈʰɯ
腹を立てる　ˋʈuʔ lɔw
昇る　ˉtʰuʔ
である　ˊjĩ n̥ɔ̃
収穫する　ˊʈu tɕaː ˊruʔ
髪をとく　ˉʰʈɑː ˉʂʰaʔ
調理される　ˊⁿ̥tsʰeː
やせる　ˊʰkɔː
ゆすぐ　ˉʰʈɯ
眠る　ˊpʰʌ ʱgɛː
寝つく　ˋme ba ʱdʑəʔ
話す　ˊʰʂwaʔ tɕʰa ˉbɛː

裂く　ˉʰʈə

錠をする　`bʌ ʱdʑɔwʔ

横になる　ˊᵖtsʰeː ba ᵖtsʰi

逃げる　ˉʱdʑɔː ˊnõ ᶯgʌ

着る　ˆdʑã

頭痛がする　ˉᶯgu ˊnɑː

蹴る　ˊʱdoː ˉⁿ̥tʰɯ n̥aː

剃る　ˊmaː

夜が明ける　ˉʱnɑ̃ ˊsʰõ la

暗くなる　ˊmɑ̃ ˊʰtsə la

なめる　ˉʱdeʔ

踊る　ˊᵖʈu ᵑ̊tɕʰɑ̃

聞く　ˊɳ̊ẽ

盗む　`ʰkɯ

吐く　ˉʰtɕaw

押す　ˉʰtɑː

引きずる　ˉⁿ̥tʰã

掘る　ˉʱloː

遊ぶ　ˊwo tɕʰaː

忘れる　ˊʷzo̤ ʱzo̤ː

餌をやる　ˊseː sa

尋ねる　ˊʈə

握る　ˊᵑdʑo reː

ふさぐ　ˊkoː

洗う　ˉʰʈɯ

好む　ˊʱgwɔ

下りる　ˊᶯgʌ

産む　ˉᵑ̊ʈʰɯ

卵を産む　ˊmɑ̃ ʰtɑ̃

雨が降る　`buʔ

思う　ˉʰsɑ̃ nə ˆbʌ ʰtɑ̃

消化する　ˊseː `xʰõ ŋwaʔ ˉn̥a

気をつける　ˊte dzɵ ˊbɛ

笑う　ˊʱgʌː

書く　ˊpə ʱɖə

下痢する　ˊʰto wɔ ˉʰʂɛː

目覚める　ˆmaj ɣə ˊsʰaʔ

恥ずかしがる　ˆʈɛʔ dʑi ma

刺繍する　ˉʰtseː

学ぶ　ˊʱdzõ

育てる　ˉʰsu

揺する　ˉʰsiʔ

噛む　ˊᶯɖɑː

掬う　ˉʰtɕɯ

必要である　ˊgɵː

引き入れる　ˊlɑ̃ ᵑ̊ʈʰũ

抱擁する　ˊlɑ ʱgo `dzaj

泳ぐ　ˉtɕʰɯ ˉʰtɕeː

持っている　ˊjɑː

いる（人が）　ˊjɑ̃ː

存在する　ˊᵐbe

出会う　ˊnɑ̃ / ˊⁿdɑ̃

めまいがする　ˉᶯgu ˊlɑ̃ gə `jiʔ kʰəw

栽培する　`tso ɣə

いる（中に）　ˊɦə zɯː

刺す　ˉⁿdzɯʔ

刺しこむ　`ʱgawʔ

瞬きする　ˉⁿ̥tʰeː

摘む　ˉʰtsɔw / ˉtɕaʔ

立つ　ˊpə lõ

引っ張って開く　`ʱɖɑ̃

大きくなる　ˊtɕɑː zɯ

かさが増す　ˊʑaː
腹が張る　ˊʱboː
火をつける　ˊme ⁻ᵐbe
風邪を引く　ˋⁿ̃tɕʰeʔ sʰõ
探し出す　⁻ʈʰɑʔ zɯ
刺す　⁻ʰkeʔ ⁿ̥tsʰõ ʈʰɑʔ
蒸す　ˊʰsʰeː
知っている　⁻ʂʰeː
種をまく　ˋʰtso mə
煮る　ˋᵖtsu
ひっつかむ　ˊlɛː ɖoː zɯ
角を曲がる　ˊʱdʑõ ⁻ʰko ʰko zɯ
詰める　ˊnõ ʰtoʔ
ついばむ　ˆsɔ mə
行く　ˊᵑgʌ zɯ
呪う　ˋʱlɑ̃ʔ
中に入る　ˊlõ
酔う　ˊʑe zə
座る　ˊʱdʌwʔ
する　⁻ʷzɯ
夢を見る　⁻mə lɑ̃ ˋʱmĩ
商売する　⁻tsʰuʔ ˆdʑõ ᵑgə
連れる　ˊrɔ ˊⁿdʑo ᵑgə / ˊrɔ ˋʰtɕɔw

その他の品詞類

ほとんど　ˊjɑː mõ ⁻ʰtɕə zə
もちろん　ˊn̥e n̥e
たった今　ˊdɑː zi
そして　ˊnɔ̃
今すぐ　ˊpa ʱdoː
一緒に　ˊʈʰɑ̃ː dɯ / ˊlɑ̃ ʱgɯ
それから　ˊtʰɑ̃ dɯ
最後に　ˊko ʱdʑo
突然　ˋʱdʑɑʔ xɔ / ˊʔa do ˊʔa do